

令和5年度「にこまちフォーラム」開催報告

概要

- 日時 令和6年2月17日(土) 13時30分～16時
 - 会場 西公会堂 講堂(西区岡野1-6-41)
 - テーマ 「伝えよう 未来をつくる 地域のつながり」
～はじめよう、今日から私にできること～
- <アドバイザー> 西尾 敦史様 (愛知東邦大学人間健康学部教授)

参加者数 330名

プログラム

第1部 にこまちプラン 各地区の活動発表

- 基調講演(講師:西尾教授)
- 動画を用いた各地区の活動発表
- 子どもたちの活動発表(戸部小学校)
- 第1部まとめ

第2部 西区制80周年 にこまちパネルディスカッション

- にしまるちゃんお誕生日メッセージ動画上映(西区内保育関係施設)
- にこまちパネルディスカッション
テーマ「温故知新:歴史をつむいで未来をつくろう」
- 「にこまちのうた」合唱



基調講演

★深まる困窮・孤立・フレイル

⇒孤独や孤立は様々なリスクにつながる。

★にこまちプランで目標を再確認

○地域行事の意味合いを再確認

⇒見守り、見守られの関係はあいさつや地域行事などでの日常のコミュニケーションからということを再確認。

○現在の地域組織の役割を再確認する

⇒地域組織の役割を再確認し、他のネットワークとの連携や協働で補い合えることを見出す。

○新たな担い手を発掘する機会を増やす

⇒参加の入り口を広くするなどの工夫のほか、活動経験者からの声掛けなどの働きかけも重要。

○次世代の担い手の芽を育てる(福祉教育)

⇒学校と連携し、子どもたちや若い世代と一緒に、地域の魅力発信や課題に取り組んでいくことが重要。

第1部のまとめとして、各地区の活動発表を受けての地域行事の大事さ、子どもたちと地域の方などみんなが協力しあって進めていくにこまちプランの大切さなどについてお話がありました。



西尾教授

動画を用いた地区の活動発表

コロナ禍を乗り越えてにぎわいを取り戻した地域の活動などを動画にまとめて発表し、各地区の代表者からコメントをいただきました。各地区の代表者からは、地域ににぎわいが戻ったことの喜び、今後の意気込みや地域への熱い思いなどのお話をいただきました。



第一地区代表 神戸 英男様
 第二地区代表 西岡 茂様
 第三地区代表 笠原 實様



裏面あり



第四地区代表 菱倉 圭吾様
 第五地区代表 平野 周二様
 第六地区代表 小柴 嘉直様
 (ご欠席のためお手紙を代読)

令和5年度「にこまちフォーラム」開催報告

西区制80周年 にこまちパネルディスカッション

にこまちプラン推進の主体となる団体や関係機関の代表の方々とパネルディスカッションを行いました！

テーマ「温故知新:歴史をつむいで 未来をつくろう」

<パネリスト>

○荒木田 百合 様
(第1期にこまちプラン策定担
当・横浜市社会福祉協議会会長)
○平野 周二 様(西区連合町内
会・自治会連絡協議会会長)
○吉村 秀文 様(西区地域ケア
プラザ代表)
○米岡 美智枝 様(西区社会福
祉協議会会長)
<進行>
○菊地 健次(西区長)

1 歴史をつむぐ=これまでを振り返る

・第1期にこまちプラン策定時の想い、地域活動を継続することによる地域の方の意識の変化などについてお話がありました。

2 未来をつくる=これからを語る 子どもたちの健やかな成長のために

・社会で子どもたちを育てるとともに、子育てしている方を孤立させないことや助け合うこと、または、防災について子どもの頃から伝えていくことの重要性などについてお話がありました。

3 パネリストからの一言メッセージ

・誰もがにこやかしあわせにくらせるまちを目指してにこまちプランを進めていきたいこと、各団体や施設は地域を応援しているのでこれからも支えになっていきたいなどのメッセージがありました。



子どもたちの活動発表

戸部小学校 5年2組、6年1組、2組

総合的な学習の時間を活用し、まちの魅力やその発信、または地域のみなさまの健康づくりについての取組みを動画にまとめて発表しました！

5年2組 TOBE
ロゲイニング



TOBEロゲイニングとは、
フォトロゲイニングを戸部街版にしたものです

6年1組 戸部まち
知域王



ありがとうございました

6年2組 体操作り
にチャレンジ！



ロビー・会場の様子



作業所や福祉関係団体など様々なブースが出店し、ロビーはたくさんの方で賑わいました！



たくさんの方にお越し頂き、未来へつながるフォーラムを開催することができました。

にしまろちゃんお誕生日 メッセージ動画上映

区内保育関係施設

子どもたちが、にしまろちゃんのお誕生日をお祝いしてくれました！



にこまちのうた 合唱

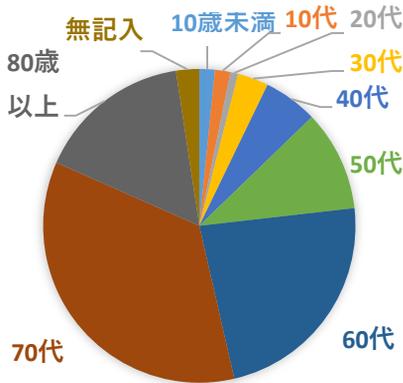
武田西区民生委員児童委員協議会会長、岡野中学校手話部、ジュニアボランティア5、地域の子どもたちとお母さん、西区更生保護女性会のみなさま など



令和5年度「にこまちフォーラム」アンケート

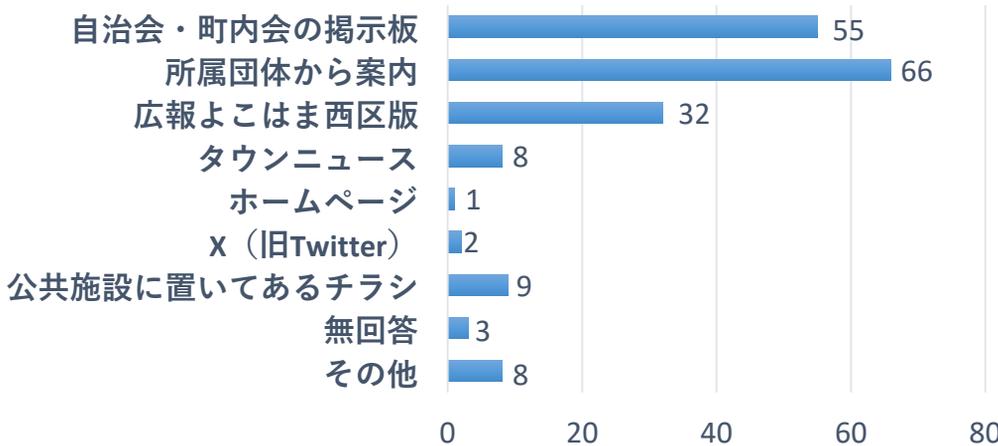
開催日：令和6年2月17日（土） 13:30～16:00
 参加者数：330人

●居住地区と年代



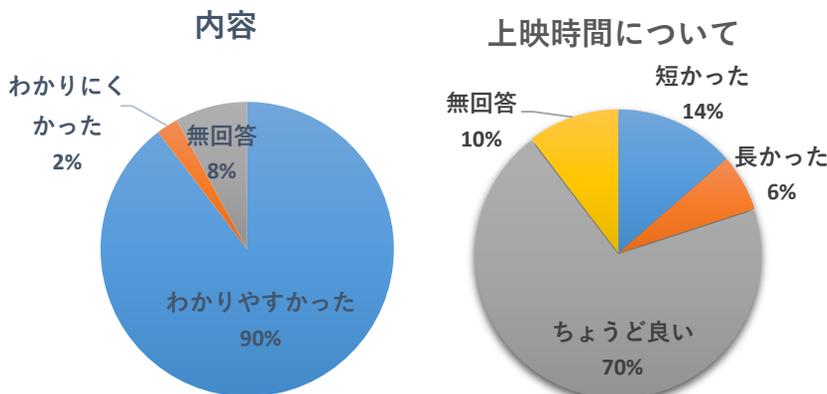
地区	全体	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無記入
全体	125	2	2	1	4	7	13	29	44	20	3
第一地区	12						2	1	5	4	
第二地区	14		1			1	1	4	5	2	
第三地区	7							4	1	2	
第四地区	20						1	6	9	4	
第五地区	23					1	2	7	8	5	
第六地区	27				1	2	4	4	13	3	
MM地区	5						1	2	2		
区内（地区名不明）	0										
区外	14	2	1	1	3	3	2	1	1		
無記入	3										3

●フォーラム開催を何で知りましたか？



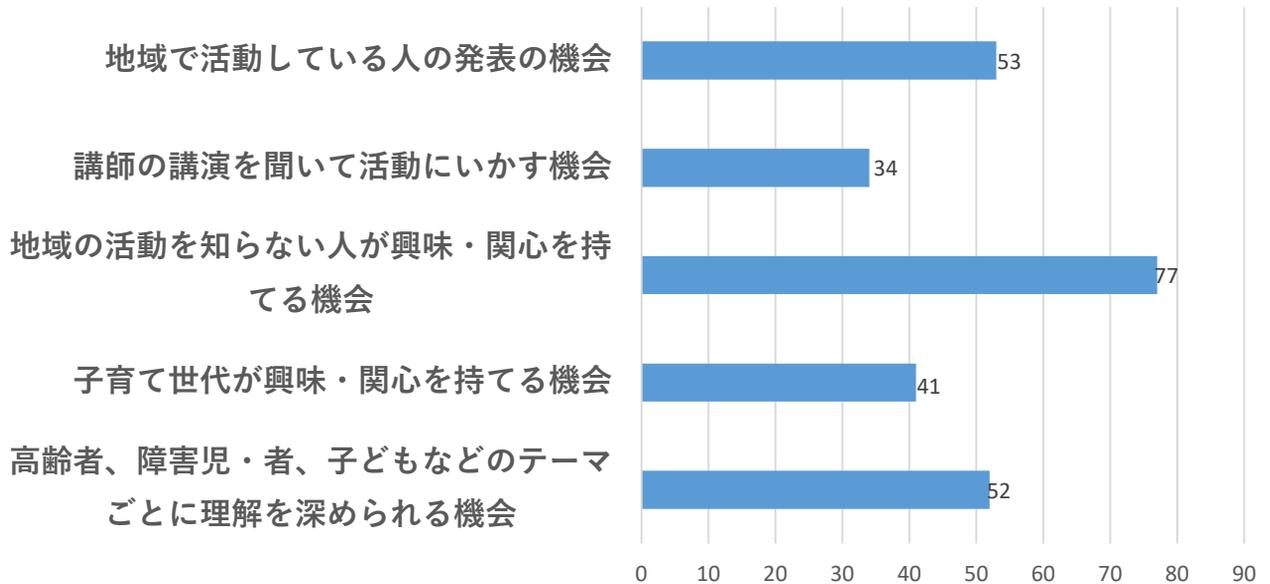
・所属団体や自治会・町内会の掲示板で知った方が大半を占めていました。
 ・その他として、家族・知人・西区シニアクラブ・ヘルスマイトからの案内・町内会の会合がありました。

●動画の形式について



・動画形式は、肯定的な意見がほとんどでした。
 ・地区ごとの特徴がわかりやすかった、良くまとまっていたという感想がある一方、テンポが早すぎる、特徴的なものに絞っても良かったのではという意見もありました。
 ・こどもたちの動画は好評でした。
 ・具体的に前向きな意見もいただいておりますので、次年度以降に検討させていただきます。

●今後どのようなフォーラムが良いですか？(複数回答)



・その他として、災害、担い手不足の解消につながるテーマや、小中高大学生なども参加できるような工夫・テーマという意見もありました。

●にこまちプランやフォーラムについての感想

- ・進行に関して、時間内に収まるプログラムにしてほしいという意見があり、トイレ休憩をはさむなどの工夫が欲しかったという意見がありました。
- ・フォーラム初参加者より、にこまちプランを初めて知り、西区は住みやすい区ということがわかり、地域活動にも積極的に参加しようと思うという、主催者側の意図が十分に伝わった感想もありました。
- ・次なる担い手の開拓という面からも、若い世代の参加者や新規参加者が増える工夫を望む意見がありました。さらに、無関心層の意識改革にもつながるような企画やフォーラムの周知・内容の工夫を指摘する意見もありました。
- ・マンネリ化せず、新しい形を望む意見、障害児・者にフォーカスを当てた内容を希望する意見がありました。